

平成24年度 エイズ対策研究事業 研究成果発表会 プログラム

平成25年2月9日(土) 会場 第一研究教育棟 4階 第2講堂

9:50-10:00 開会 福武 勝幸(企画・評価班 研究代表者)
挨拶 満屋 裕明(評価委員会 委員長)、大淵雪栄(厚生労働省健康局疾病対策課)

	研究代表者名	課 題 名	研究期間
(1)	10:00-10:17 潟永 博之	安全かつ効果的な抗HIV療法開発のための研究	23-25
(2)	10:17-10:34 片野 晴隆	エイズ患者におけるカポジ肉腫関連ヘルペスウイルスが原因となる疾患の発症機構の解明と予防および治療法に関する研究	23-25
(3)	10:34-10:51 明里 宏文	HIV-1感染・発症霊長類モデル研究:宿主内因性及び獲得免疫解析に基づく前臨床評価システムの最適化	23-25
(4)	10:51-11:08 市川 誠一	MSMのHIV感染対策の企画、実施、評価の体制整備に関する研究	23-25
(5)	11:13-11:30 宮澤 正顕	APOBEC3分子のタンパク質レベルの機能性多型を基礎としたHIV-1複製抑制機構の分子基盤の解明	23-25
(6)	11:30-11:47 日高 庸晴	HIV感染予防対策の個別施策層を対象にしたインターネットによるモニタリング調査・認知行動理論による予防介入と多職種対人援助職による支援体制構築に関する研究	23-25
(7)	11:47-12:04 岡 慎一	多施設共同研究を通じた新規治療戦略作成に関する研究 昼食 兼 討議	22-24
(8)	12:30-12:47 岡田 誠治	HIV感染症に合併するリンパ腫発症危険因子の探索と治療法確立に向けた全国規模多施設共同研究の展開	22-24
(9)	12:47-13:04 佐藤 裕徳	HIVの構造、増殖、変異に関する研究	22-24
(10)	13:04-13:21 杉浦 互	国内で流行するHIV遺伝子型および薬剤耐性株の動向把握と治療方法の確立に関する研究	22-24
(11)	13:21-13:38 仲尾 唯治	外国人のHIV予防対策とその介入効果に関する研究	22-24
(12)	13:38-13:55 山本 政弘	HIV感染症の医療体制の整備に関する研究	22-24
(13)	13:55-14:12 武内 寛明	霊長類ゲノム情報を利用した抗エイズウイルス自然免疫因子の探索およびその新規エイズ治療法への応用	22-24
(14)	14:12-14:29 鳴海 哲夫	HIV侵入の動的超分子機構を標的とするケミカルバイオロジー創薬研究	22-24
	14:29-14:40 講評 閉会	満屋 裕明(評価委員会 委員長)、大淵雪栄(厚生労働省健康局疾病対策課) 福武 勝幸(企画・評価班 研究代表者)	

※ 発表10分、質疑応答 7分 計17分

抄録誌上報告

平成24年度開始の各課題